

会長、副会長及び専務理事等互選のための理事会 議事録

1. 日 時：

平成 25 年 5 月 23 日（木曜日）16：30～16：40

2. 場 所：

東京都港区浜松町 2－4－1 世界貿易センタービル 3 9 階
東京會館 「オリオンルーム」

3. 理事の現在数 9 名

4. 出席した理事数及び氏名 9 名 （支部別 5 0 音順・敬称略）

（1）本人出席 9 名

理 事	竹中 弘忠	株式会社竹中製作所
〃	椿 省一郎	株式会社互省製作所
〃	大川 克良	大川精螺工業株式会社
〃	相澤 正己	メイラ株式会社
〃	後藤 晴雄	株式会社朝日押捻子製作所
〃	嶋田 亘	株式会社フセラシ
〃	小林 伊知郎	株式会社佐賀鉄工所
〃	長谷川 裕恭	株式会社メイドー
業務執行理事	大磯 義和	一般社団法人日本ねじ工業協会

（2）監事出席 1 名

田中 良典 田中熱工株式会社

5. 議 題

第 1 号議案 会長、副会長及び専務理事等決定の件

第 2 号議案 関東、中部及び関西支部長決定の件

第 4 号議案 顧問、相談役、参与委嘱、委員長及び部会長の件

6. 議 事

冒頭、大磯理事が定足を確認。理事本人出席 9 名をもって本理事会は有効に成立している旨報告。また、議長は定款第 37 条により、会長がこれにあたることになっているが、会長が決定されるまで、大磯理事が議事を進める旨説明し、承認を求めたところ異議無く了承され、議事に入った。

第 1 号議案 会長、副会長及び専務理事等決定の件

大磯理事より、会長、副会長及び専務理事等は定款第 34 条の規定により、理事会において決定することになっており、別添会長、副会長及び専務理事等互選のための理事会資料に記載の候補案を説明。

議長代行の大磯理事が会長、副会長及び専務理事候補案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

この議決承認により会長が決定したので、第2号議案以下は定款第37条の規定により竹中会長が議長となり議事を進行した。

<正副会長及び専務理事>

会 長(代表理事)	竹中 弘忠
副会長	椿 省一郎
〃	相澤 正己
〃	後藤 晴雄
〃	嶋田 亘
〃	大川 克良
専務理事 (業務執行理事)	大磯 義和

第2号議案 関東、中部及び関西支部長決定の件

大磯専務理事より、配布資料1頁に基づき関東、中部及び関西支部長案を説明。
議長より、これを議場に諮った結果、異議なく承認された。

<各支部支部長>

関東支部長	椿 省一郎
中部支部長	相澤 正己
関西支部長	後藤 晴雄

第4号議案 顧問、相談役、参与委嘱、委員長及び部会長の件

大磯専務理事より、配布資料2頁に基づき顧問、参与、委員長及び部会長選任案の説明を行った
議長より、これを議場に諮った結果、異議なく承認された。

顧 問	長谷川 款一	株式会社メイドー 取締役相談役
	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社 取締役会長
	勝 谷 辰 三	元(株)佐賀鉄工所
相談役	中 江 理 廣	紀州ファスナー工業株式会社 代表取締役会長
参 与	江 藤 元 大	千葉工業大学名誉教授
	田中 誠之助	田中事務所、JAB 試験所審査員

いずれも定款21条により、任期は平成27年定時社員総会終結時まで

○委員会委員長（任期は平成 27 年定時社員総会終結時まで）

委員会名	委員長
政 策	竹 中 弘 忠
技 術	相 澤 正 己
資 格	椿 省 一 郎
労 務	大 磯 義 和
国 際	大 川 克 良
財 務	嶋 田 亘
未来開発・パブリシティ	藤 田 守 彦
	後 藤 晴 雄 (担当副会長)

○部会 部会長（任期は平成 27 年定時社員総会終結時まで）

部 会 名	部 会 長
ボ ル ト	相 澤 正 己
ナ ッ ト	佐 藤 義 則
小 ね じ	松 田 英 成
特殊品ねじ	
リケットスクリー	椿 省 一 郎
ステンレスねじ	西 川 倫 史
建築用ねじ	平 田 彰 三 郎

以上で議事の全てを終了し、16 時 40 分に閉会した。

上記理事会の議事を証するため、議長及び議事録署名人がここに押印する。

平成 25 年 5 月 23 日

一般社団法人日本ねじ工業協会

議事録署名人 会 長 竹 中 弘 忠



議事録署名人 専務理事 大 磯 義 和



議事録署名人 監 事 田 中 良 典

